

ボケはスモモヒメンクイの重要な寄主植物になる

福島県農業総合センター 果樹研究所病害虫科

1 部門名

果樹－リンゴ・スモモ－病害虫防除

2 担当者

星 博綱・川口悦史・荒川昭弘

3 要旨

庭木や花木類として栽培されているボケ(写真1、2)は、リンゴとスモモの害虫であるスモモヒメンクイ(*Grapholita dimorpha* Komai)の重要な寄主植物になるので注意が必要である。

- (1) 福島市内のボケほ場に設置した性フェロモントラップに4~9月の長期間にわたり本種の成虫が誘殺された(図1)。
- (2) このほ場から採取したボケ果実から本種の成虫が羽化した(表1)。
- (3) このことから、ボケはスモモヒメンクイの重要な寄主植物になると考えられた。

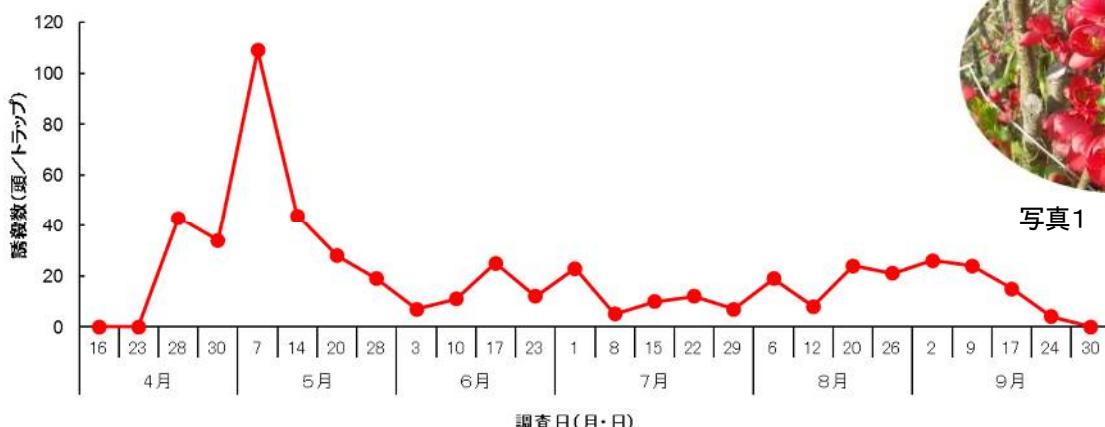


写真1 ボケの花

図1 ボケほ場におけるスモモヒメンクイ雄成虫の発生消長(2015年)

表1 ボケ果実から羽化した成虫数(2015年)

項目	ボケ果実の採取日		
	6月1日	7月17日	8月25日
羽化成虫数(頭)	35	61	68
(うち雄成虫数)	(17)	(36)	(41)

注)ボケ果実50果から羽化した頭数



写真2 ボケの果実

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成 27 年度
- (2) 研究課題名 新奇害虫の発生生態解明及び防除法確立試験
- (3) 参考となる成果の区分 (指導参考)

5 主な参考文献・資料

- (1) 福島県病害虫防除所平成 19 年度病害虫発生予察特殊報第5号
- (2) 奥俊夫ら(1988):スモモのシンクイガ *Grapholita dimorpha* Komai の生態に関する予備的知見